

私は小学生の時から医療系に興味があり、茨中に医学コースがあることを知り、茨中に進学することを決めました。医学コースでは、様々な講座や講演があり、自分の興味の幅を広げることができます。医学コースでの活動を通して、自分が将来どの職業に就きたいか、その職業でどんなことをしたいかなど、友達と話せることも良い機会になると思います。高2次からは受験を意識した講座も始まり、小論文対策や面接対策などがあります。数をこなしていくうちに自信がつき、受験までに小論文の書き方や面接での話し方をしっかり身につけることができます。また、医学コースに所属する生徒同士と一緒に悩んだり、助け合いながら、最後まで医学部合格を諦めずにやり切ることができました。

私は中学生の時に部活動をやっていなかったのですが、高校では陸上部に入り、マネージャーとして部員をサポートしていました。陸上部は、中学生とも一緒に活動しているので、同じ学年の子とだけでなく、先輩後輩の垣根を超えて楽しく活動することができました。私が思い出に残っている学校行事は文化祭です。特に高3次の文化祭は最後ということもあり、どのクラスも気合いが入っていて、クラスみんなで試行錯誤しながら行った文化祭はとても良い思い出になりました。

茨中・茨高の良いところは、授業のレベルが高く、生徒一人ひとりに対し、親身になって下さる先生方がたくさんいるところです。中学生の時から授業を真面目に聞き、定期テスト対策などをしっかり行っていれば、高校生になっても、記憶に残っているものが多いです。茨中・茨高の先生方は授業がわかりやすいだけでなく、手厚くサポートを施して下さいます。私も高3次に進路の相談をした時は、優しくアドバイスなどをして下さいました。また、担任の先生だけでなく、教科担当の先生にも自分が受ける学部の特化した面接や小論文の対策を行ってもらえます。

大学進学後は医学に対してさらに理解を深めて、積極的に学んでいきたいです。将来は医師として地域医療を担う人材として活躍したいと考えています。